

2016年

2月号

vol.97

全国に広がるハウス・デポグループ

デポニュース



社長会だより1月 表紙
木戸社長から

経営資源は有限ゆえ、無駄を止めるのも仕事 ... 1

1月のテーマ「未来投資への事業配分」... 1

月次報告..... 1

各社の未来投資 一今後の会社計画・方向性について

(株)鈴建資材 鈴木社長から 2

松吉ワークス(株) 小松原専務から 2

1月優秀賞受賞 2

社長会1月 ゲストセミナー

「2016年 住宅業界の展望」 3

平成28年 ハウス・デポグループ新年会 4

新規加盟店ご紹介..... 4

日本住宅新聞 1月のトピックス 4

工務店 Business Report

井手建設..... 5

SUMU家 5

北海道地区エリア担当者会 6

インフォメーション

ダイコク 7

ジャパン建材フェア35th 7

ジャパンリフォームローン..... 7

工務店 Business Report

井手建設



社長会
だより
1月

世界中から観光客が訪れるイベント、「さっぽろ雪まつり」が大通会場・すすきの会場で2月5日～11日、つどいむ会場で2月5日～18日に開催されます。

現れる年だと私は解釈します。
思い返せば一昨年、弊社は「サナギ3カ年」を掲げ、さまざまな改革を進めて参りました。去年は消費税増税の延期など踊り場的な1年ではありましたが、今年は何か成果物が現れるのではないかと、期待を抱いております。
同時に2016年はJ-Kグループの中期3ヶ年計画が新たにスタートします。次のステージをどのように描き、それに向かって何をしなければならぬのか。少なくとも業界の中でもっとも存在意義、存在感のある、皆さんに頼られるパートナーになりたいと思っています。これからの改革、ならびに新しいことへの挑戦を続けていく所存ですので、よろしくお願いいたします。



小川社長から

(ジャパン建材(株))

会長が干支に触れたので補足しますと、今年は「丙申(ひのえさる)」で、「甲」「乙」「丙」の「丙」です。ね。「甲」は種の芽が出る。「乙」は芽がどんどん伸びる。「丙」はそれが形になり、明らかにすることを表すそうです。また「申」は果実が実り、固まっていく様子を指す。仕込んできたことが一定の成果物となり、



吉田会長から

今年は何かあるのでしょうか。国際情勢は予測したい状況にありますが、日本経済は概ね良い状況にあると思います。昨年海外各地へ出かけましたが、世界で一番治安が良く、経済的にも安定しているのは、やはり日本ではないでしょうか。皆さんも、そうした日本で業績をさらに伸ばせるよう、頑張っていただけますことをお祈り申し上げます。